

増え続ける待機児童 1200人の受け入れ枠拡充 保育の質の確保も

問 平成29年4月時点の待機児童の現状と、その数が増加した要因、今後の取り組みについて聞く。

答 本市の29年4月時点の待機児童数は、入所希望者が28年と比べ約

1000人増加したため、28年4月より252人増加し、547人となっている。

待機児童の解消は、

子どもに対する施策や子どもを産み育てやすい環境づくりという観点から重要だ。また、待機児童数を減らすだけでなく、子ども目線の環境整備や保育の質の確保も重



子どもを産み育てやすいまちへ

要と考えている。待機児童数が増加した要因は、本市の総合的な子育て支援策の浸透により、子育て世帯

の転入や出生の増加により就学前児童が増加したことに加え、新たな保育所整備の期待感から保護者の就業意欲が喚起され、潜在的なニーズが掘り起こされたことが考えられる。

年々増加する保育ニーズに対応するため、今後も保育所や認定こども園の新設に加え、新たに企業主導型保育事業を推進するなど、多様な手法で昨年を上回る1200人の受け入れ枠の拡充を目指しているところだ。

放課後児童クラブ

学校敷地内の施設整備 指導員確保が課題

問 放課後児童クラブは昨年度末に退職した常勤指導員の補充ができず、今年度は欠員のままスタートした。また、昨年度導入した主任指導員制度は、応募者が1人で、その1人のみの採用となっている。

今後、施設整備や指導員不足などの課題にどのように取り組んでいくのか。

活用や学校敷地内での専用施設を計画的に整備していきたい。また、優秀な人材を安定的に確保するため、時給の引き上げや資格要件の緩和を行ったほか、勤務条件の見直しを検討している。

主任指導員制度については、各児童クラブの責任体制の明確化などを図るために導入したが、これまでの勤務時間内で新たに主任の役割を果たすのは困難であるとの意見から、勤務時間の延長をはじめ、意欲や能力のある若い指導員の応募を促すため、年齢制限を見直すことを検討している。

今年9月30日をもって任期満了となる人権擁護委員の次期候補者として、再任5名、新任3名の8名を法務大臣に推薦することに同意しました。

人権擁護委員

推薦に同意

再任の5名は、崎野啓子氏(68歳・大久保町江井島)、櫻木徳宗氏(58歳・大蔵本町)、稲吉裕子氏(56歳・藤江)、京本恵美子氏(66歳・岬町)、車谷京子氏(52歳・鷹匠町)、新任の3名は、東辰雄氏(72歳・魚住町錦が丘3丁目)、堺眞砂子氏(66歳・大久保町大久保町)、安田俊彦氏(63歳・魚住町西岡)です。

なお、人権擁護委員は人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動を行っています。本市の人権擁護委員は13名で、任期は3年です。

農業委員会委員

任命に同意

農業委員会委員の任期が今年7月19日をもって満了することに伴い、14名の委員の任命について同意しました。

委員は、中里正己氏(78歳・二見町西二見)、橋本賢一氏(74歳・大久保町谷八木)、安井匡敏氏(69歳・二見町東二見)、大中秋美氏(68歳・魚住町長坂寺)、山崎年實氏(68歳・魚住町清水)、藤田正子氏(67歳・大久保町松陰新田)、岩井秀夫氏(67歳・松江)、村上和義氏(65歳・大蔵八幡町)、池田賢治氏(65歳・大久保町大窪)、安達哲哉氏(64歳・魚住町清水)、住元保氏(62歳・大久保町大窪)、藤原智氏(61歳・魚住町金ヶ崎)、大塚毅彦氏(54歳・二見町東二見)、伊藤能之氏(49歳・和坂2丁目)で、任期は3年です。

なお、農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員の選出方法が議会の同意を経て市長が任命する方式に変わりました。また、市の認定農業者数が少ない現状や委員選考状況から、認定農業者が農業委員の定数の過半数を占めることが困難なため、委員の4分の1を認定農業者またはそれに準ずる者とするに同意を得るための議案についても提案があり、原案どおり同意しました。

新庁舎整備検討特別委員会を設置

5月15日の本会議で、新庁舎整備検討特別委員会を設置しました。この委員会では、昨年度あかしまちづくり推進特別委員会の中で議論してきた市役所の新庁舎整備に関する事項について、引き続き調査研究を行います。

6月27日に開かれた委員会では、昭和45年に建築した明石市役所の現庁舎については、耐用年数とされる築後50年が迫っており、老朽化や耐震性に問題があることから、建て替え等が必要であると報告がありました。

市は、これからの市民サービスやまちづくり、中長期的な費用対効果の観点などから、構造、設備が時代に合わなくなってきた現庁舎の全体改修を実施するより、今後、社会から求められる機能や役割に対応可能な新たな市庁舎を整



耐用年数の迫る現庁舎

備する方が望ましいと考えており、平成29年3月策定の市役所新庁舎建設基本構想においても、一時的な補修ではなく、建て替えの方向で整備を進めることが示されています。

委員会構成一覧表

(平成29年6月12日現在)

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会 (6人)	文教厚生常任委員会 (8人)	生活文化常任委員会 (7人)	建設企業常任委員会 (7人)
◎林 健 太 ○国 出 拓 志 久 枝 陽 一 北 川 貴 則 中 西 礼 皇 坂 口 光 男	◎辻 本 達 也 ○千 住 啓 介 尾 倉 あき子 永 井 俊 作 絹 川 和 之 山 崎 雄 史 深 山 昌 明 尾 仲 利 治	◎佐々木 敏 ○丸 谷 聡 子 楠 本 美 紀 寺 井 吉 広 大 西 洋 紀 井 藤 圭 湊 松 井 久美子	◎宮 坂 祐 太 ○辰 巳 浩 司 家根谷 敦 人 種 原 成 希 梅 田 宏 恒 遠 藤 晶 三 出

新庁舎整備検討特別委員会 (8人)
◎寺 井 吉 広 辰 巳 浩 司 ○梅 田 宏 希 深 山 昌 明 久 枝 陽 一 松 井 久美子 永 井 俊 作 遠 藤 恒 司

議会運営委員会 (8人)
◎種 原 成 人 北 川 貴 則 ○梅 田 宏 希 中 西 礼 皇 寺 井 吉 広 宮 坂 祐 太 国 出 拓 志 千 住 啓 介